

事業計画書様式

1 様式1

(施設概要、指定管理者概要)

2 様式2

(公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）、本年度の基本的な管理運営方針（ミッション）、運営業務の実施計画・取組、管理運営体制、人員の配置と研修計画（人員体制表、勤務体制表、人員体制の考え方・職能等、職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について）)

3 様式3

(利用者サービスの向上・利用促進策、広報・プロモーションの取組、市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成、地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献、災害時の緊急対応、安全対策・防犯対策、苦情・要望への対応・不法行為対策について、本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮、個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消)

4 様式4

(公園の維持管理の基本方針、公園施設・設備の維持管理、公園施設・設備の修繕計画、樹木・植栽等の管理、巡視・清掃)

5 様式5

(無料事業実施計画一覧（自主事業含む）、有料事業実施計画一覧（自主事業含む）)

6 様式6

(業務の第三者委託一覧)

7 様式7

(収支予算書（指定管理事業のみ）)

8 様式8

(運営目標)

(事業計画書様式1)

1 施設概要

公園名	長浜公園
所在地	金沢区長浜 106-6
公園面積、公園種別	154,309 m ² (運動公園)
主な施設	野球場、庭球場、球技場
特徴	高速横浜横須賀道路をはさみ北側と南側の2つに分かれ、北側には運動施設が多く集まり、噴水を中心とした中央広場には芝生の広場などが配置されています。南側は野鳥観察園となっており、その中にある汽水池は明治28年、長浜検疫所開設時につくられた船溜りの跡です。横浜で初めての人工干潟を持つ汽水池は、水路で海と結ばれ、潮の干満によって水位が変化します。周辺には湧水を利用した淡水池やアシ原、林などがあり、多くの生物が暮らせるような環境が創られています。
公園開園日	1982 (昭和57) 年7月10日

2 指定管理者概要

指定管理者名	横浜市緑の協会・サカタのタネ グリーンサービスグループ
代表者名	代表団体 公益財団法人横浜市緑の協会 理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通 58 番地
指定管理期間	令和5年4月1日から令和10年3月31日まで
現指定管理者管理運営開始日	平成31年4月1日

構成団体A

団体名	公益財団法人 横浜市緑の協会
代表者名	理事長 橋本 健
所在地	横浜市中区日本大通 58 番地

構成団体B

団体名	サカタのタネ グリーンサービス株式会社
代表者名	代表取締役 岩井 雅彦
所在地	横浜市都筑区仲町台三丁目5番7号 第三セキビル

(事業計画書様式2)

1 公園の管理運営にあたっての基本方針（ビジョン）

本公園の特性である「市内唯一の野鳥観察園」をはじめとした水と緑あふれる公園環境、天然芝のスポーツターフの球技場に代表される「多様なスポーツ施設」などを踏まえ、「野鳥が集まる豊かな自然を体感し、みんなが躍動できる長浜公園」をビジョンに掲げ、誰もが自然やスポーツに親しみ、あらゆる生き物がいきいきと躍動し続ける公園の実現に取り組めます。

2 基本的な管理運営方針（ミッション）

指定管理者に求められる基本的役割を果たし、かつ上記ビジョン実現のため、公園の特性を踏まえた3つのミッション（果たすべき役割）に取り組めます。

- ・ミッション1 豊かな自然環境の保全と普及啓発
- ・ミッション2 多様なスポーツ施設の利用促進
- ・ミッション3 地域が集まり、つながる機会、場の創出

3 運營業務の実施計画・取組

今年度の管理運営方針を実施するための取組

(1) ミッション1 豊かな自然環境の保全と普及啓発

豊かな自然環境を守るため、生物多様性に配慮した管理を行います。また、園内の花や緑の景観を活かしたおもてなしと、利用者が自然とふれあえる学びの機会を提供します。

(2) ミッション2 多様なスポーツ施設の利用促進

専門的な知識を活かした高品質なスポーツ施設の維持管理を行います。また、横浜市金沢スポーツセンターや地域のスポーツ団体・プロスポーツチームと連携し、スポーツや健康づくりに関する各種教室を開催することで、競技人口の拡大や利用者の健康増進を図ります。

(3) ミッション3 地域が集まり、つながる機会、場の創出

多様なスポーツ施設や豊かな自然を活用することで、市民相互のつながり、自然や生き物との関わりを推進し、市民の皆様が活動、活躍する場の創出や協働イベントを開催します。

4 管理運営体制、人員の配置と研修計画

(1) 管理運営体制

職種	人数 (名)	役割
施設長（園長）	1	責任者
副施設長（副園長）	1	副責任者、園地管理責任者
運営スタッフ（職員）	1	運営管理
園地スタッフ（職員）	1	施設管理、維持管理
園地スタッフ（パート）	3	施設管理、維持管理
グリーンキーパー（職員）	1	施設管理、維持管理
受付スタッフ（パート）	5	有料施設の受付

(2) 勤務体制

職種	主な業務内容	勤務日(目安)
施設長（園長）	公園の統括、事業・予算管理	週5日

副施設長（副園長）	統括補佐、園地管理統括	週 5 日
運営スタッフ（職員）	広報、自主事業、事務など	週 5 日
園地スタッフ（職員）	園地管理、巡視・点検など	週 5 日
園地スタッフ（パート）	園地管理、巡視・点検など	週 2 ～ 4 日
グリーンキーパー（職員）	球技場の芝生管理	週 5 日
受付スタッフ（パート）	有料施設の受付、利用案内	週 2 ～ 4 日

・勤務体制は1日5～9名を基本とし、繁忙日は増員するなど、柔軟に対応します。

(3) 人員体制の考え方・職能等

公園全体を統括する施設長（園長）、統括を補佐する副施設長（副園長）を配置します。公園スタッフは、業務の専門性を高めるため、業務別に人員を配置します。特に球技場は、高品質なスポーツターフを維持するため専門のグリーンキーパーを配置します。また、施設長、副施設長は、業務別に分かれたスタッフが一体となって公園管理に取り組めるように、相互の業務協力を促すようマネジメントします。

(4) 職員の人材確保及び人材育成・職員の研修方針及び計画について

「公園管理のプロを育てる」を到達目標に、人材育成に取組みます。

- ・研修は、①利用者対応・サービス、②園地管理作業、③マネジメント関係をテーマに実施
- ・目標管理制度、職員表彰制度の運用

（事業計画書様式3）

1 利用者サービスの向上・利用促進策

(1) 花と緑による景観づくりとおもてなし ・ウェルカム花壇、樹名板・花名版の設置、長浜公園草木めぐりの配布 ・国際園芸博覧会PR花壇の設置 (2) 自然を体感しながら学べる機会の提供 ・野鳥観察園を活用したイベントやサービスの実施 ・楽しみながら生物多様性を学ぶイベントやサービスの実施 ・園内の自然環境を活用した体験型イベントの実施 ・農とのふれあいの機会を提供するイベントの実施 ・自宅でも花や緑に親しめる施策を実施 (3) 子どもたちのスポーツへの参加機会の提供 ・地域のスポーツ団体やプロスポーツチームなどと連携した取組みを実施 (4) 充実したスポーツ施設を活かした健康増進 ・初心者から参加できる教室・体験会や、冬期休場中の施設開放、ウォーキングルートマップの配布などを実施 (5) 利用者マナー向上・啓発、その他利用者サービス向上 ・野鳥観察者・愛犬家へのマナー啓発、快適に過ごせる園内の環境づくりの取組の実施 (6) 利用者満足度アンケートの実施

2 広報・プロモーションの取組

(1) 地域密着の広報、情報発信 ・地域コミュニティ FM と連携、近隣施設との相互広報、ナガハマ通信の発行、季節の野鳥情報をレストハウスで紹介、広報よこはまへの情報掲載
--

(2) 広域な利用を呼び込むための広報、情報発信

- ・横浜金沢観光協会との連携、インターネットメディアの活用、「かながわサイエンスサマー」への登録、メディアへの情報提供

3 市民協働・市民主体の活動の支援・地域人材育成

(1) 自然との関わり合いによる、人・生き物・地域のつながりづくり

- ・教育機関と連携し、職場体験学習の受け入れや花育体験を実施
- ・市民ボランティアなどとの連携
- ・はま鳥クラブ、サラリーマンOB会などの活動支援

(2) スポーツを介した多様な主体との連携の推進

- ・地域スポーツ団体、プロスポーツ団体、地域団体などとの連携

(3) 地域の人々が参加し、ともに楽しむ市民協働イベントの開催

- ・市民ボランティアや近隣施設、NPO法人、福祉施設などと協働で「公園感謝デー」を開催
- ・金沢シーサイドタウン連合自治会と連携し、つつじ祭り、グラウンドゴルフ体験の実施

4 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献

(1) いつまでも元気に！高齢化を支える取組

- ・市民協働花壇、グラウンドゴルフ体験会の実施、ウォーキングルートマップの活用など

(2) 親子の交流や子どもたちが楽しめる場を創出！子育てを支える取組

- ・落ち葉・ボールプール・プレイパーク、親子公園デビュー講座などを実施
- ・親子が安全・安心に憩える園地管理の実施

(3) 子どもの健康づくり・体力アップを支える取組

- ・小学生向けサッカー教室、ベ이스ターズ野球教室、トスベースボール大会、小中学生向けテニス大会、スポーツフェスティバルなどを実施

(4) 地域経済活性化への取組

- ・地域人材の活用、横浜市グリーン事業協同組合の活用、市内中小企業への優先的発注を実施

5 災害時の緊急対応

(1) 災害対策

- ・横浜市防災計画などに基づく災害対応マニュアルを整備し、状況に応じた配備体制を構築
- ・地域防災拠点である西柴中学校や金沢区役所と連携した防災訓練を実施
- ・飛行場外離着陸場として、金沢消防署や市総務局と連携・協力し、訓練などを実施
- ・情報受伝達、非常時参集、防災訓練などの実施
- ・災害対応自販機の設置、災害時優先電話を配備、市防災メールを登録、緊急地震速報自動放送システムを整備、防災備蓄の用意

(2) 災害発生時の対応

- ・いつでも連絡が取れる体制や、職員参集・宿直等の体制を構築
- ・広場等の空地を開放。避難が長期となる場合は地域防災拠点へ誘導。公園内に宿泊する場合、駐車場やトイレの開放、体調確認の声かけ、災害情報の提供等を実施
- ・団体独自の公園ハザードマップを基に危険個所の封鎖、利用者の誘導、特別巡視を実施
- ・飛行場外離着陸場として、緊急患者・物資の搬送・輸送に協力

6 安全対策・防犯対策

(1) 安全対策

- ・毎日の巡視で、危険個所の早期発見と対応を実施
- ・AEDの設置と設置場所の掲示

- ・草刈り作業の石飛対策で飛散防止シートの使用や作業範囲の立入禁止措置を実施
- ・気象注意報（光化学スモッグ注意報・熱中症警戒アラート等）発表時の注意喚起
- (2) 防犯対策
 - ・機械警備の設置
 - ・夜間対応のためのコールセンターを設置
- (3) 維持管理作業での対応
 - ・公園利用に影響が生じる作業は、現場周辺やホームページなどでの事前告知を実施
 - ・複数名による作業を実施し、カラーコーンなどで作業員以外の立ち入りを防止
 - ・車両での園内走行時は、ハザードランプ点灯と徐行。必要に応じ誘導員を配置
 - ・墜落制止用器具、ヘルメット、ゴーグルなどの安全装備着用の徹底
 - ・作業員の体調、装備、作業内容の確認及び危険予知活動を徹底
 - ・ガソリンなどの燃料類、刃物類は、鍵のかかる保管庫で厳重に管理
 - ・作業機器取り扱い者は、安全衛生教育を受講
- (4) 熱中症対策
 - ・熱中症予防行動の周知、クールスポットの設置
 - ・スタッフの健康状態の確認や作業工程の工夫
 - ・発症時は症状確認後、応急所持を施し、救急車を要請

7 苦情・要望への対応・不法行為対策について

- (1) 樹名板の増設
 - ・園内で伐採した樹木を材料に樹名板を設置
- (2) ドローンの利用
 - ・利用禁止の注意喚起の実施
- (3) 素振りやキャッチボールなどの危険行為について
 - ・看板の設置、チラシの配布、園内放送などで注意喚起を実施
- (4) 自転車の駐輪場以外への迷惑駐輪について
 - ・駐輪場所への移動を要請するチラシの掲出など、迷惑駐輪防止対策を実施

8 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮

- (1) 「ガーデンシティ横浜」、「国際園芸博覧会」推進への貢献
 - ・市民協働による「国際園芸博覧会PR花壇」の維持管理
- (2) 「横浜市SDGs未来都市計画」の推進
 - ・SDGsの目標達成に向けた取組の実施
- (3) 「横浜市温暖化対策実行計画」など温室効果ガス削減
 - ・低圧電力等は再エネ100%、高圧電力はグリーン電力を導入
 - ・刈払機やブロアーなど、混合燃料で稼働する動力機材の一部を電動化
 - ・電気使用量の節減

9 個人情報保護・情報公開・人権尊重・障害者差別解消

- (1) 個人情報保護・情報公開
 - ・個人情報保護は、当団体の個人情報保護方針、個人情報保護規程に基づき管理
 - ・情報公開は、情報の公開に関する規程に基づき対応
 - ・個人情報保護研修を実施
- (2) 人権尊重・障害者差別解消
 - ・人権啓発研修（障害者差別解消も含む）を実施
 - ・ウェブアクセシビリティに対応したウェブサイトを活用
 - ・コミュニケーションボードや筆談ボードの設置、車いすの貸出、補助犬の受入などを実施

(事業計画書様式4)

1 公園の維持管理の基本方針

- | |
|--|
| (1) 球技場
・天然芝ならではの良さを体感していただけるピッチの提供
(2) 野鳥観察園
・生物多様性に配慮した計画的な維持管理の実施と身近な生き物とふれあう機会を提供 |
|--|

2 公園施設・設備の維持管理

- | |
|---|
| (1) 球技場
ア グリーンキーパーによるきめ細やかな管理
・経験豊富なグリーンキーパーを専属で配置し、きめ細やかな管理を徹底
・日々の観察や定期的な生育調査により芝生の全体像を把握し、年間を通じて安定したターフコンディションを維持
イ 作業計画の作成
・市の維持管理基本水準書をもとに、年間及び月間ベースで計画表を作成
・肥培計画は、過去の生育調査結果や土壌分析データをもとに作成
ウ 利用調整
・冬季の低温対策として、利用ローテーションに合わせて養生シートで防霜や緑度保持を行い、翌春の初期生育に向けて備えることで、季節間のターフコンディションをスムーズに移行させながらピッチの利用ができる管理を実施
エ 日常整備
・週2回の整備日を軸に、週または日単位で作業スケジュールを調整
オ 定期整備
・日頃の観察・生育調査のデータをもとにエアレーションを実施
・施肥は肥培計画を、薬剤散布は使用管理簿を作成し、実施毎に成分投下量を記録
カ 環境に配慮した維持管理の実施
・施肥や薬剤は散布時期により成分や量を調整し、芝生の被覆密度向上と徒長を抑制することで発生材処分量低減を目指す
・刈払機などを動力式から電動式へ一部移行し、脱炭素に取り組む
(2) テニスコート
・日常整備：開場前にコート内の清掃、砂掃きによるライン出し、照明の点灯確認、適切な砂整正・砂補充を実施
・定期整備：砂の養生、ラインやボール・ネットなどの補修、排水溝清掃を実施
(3) 野球場
・日常整備：開場前に場内清掃、ライン引き、散水、コウガイ掛け（不陸整正）、外野芝刈り、照明の点灯試験、安全確認を実施
・定期整備：不陸整正・転圧、排水溝清掃、草刈り、付帯施設の保守点検を実施
・冬期整備：グラウンドレベルの測定、耕耘・転圧、位置出し、マウンド整備、ベース設置など、全面的な整備を実施
(4) 園地の工作物・備品
・ミスト：夏季の稼働前後に業者による点検・動作確認を実施、噴出口に防護ネットを設置
・遊具・砂場：市公園施設点検マニュアルに基づく定期点検を年4回実施。
・木製ベンチ・テーブル：異常個所の修繕、劣化部分の交換を随時実施 |
|---|

3 公園施設・設備の修繕計画

- | |
|--|
| ・設備や遊具などは定期点検や精密点検により施設の健全度、劣化状況を把握。その内容に基づいて優先度を評価し、予防的修繕を実施することで事故防止や長寿命化に貢献 |
|--|

- ・ベンチや園路などは、日常巡視・点検などにより異常の有無を確認。異常個所は、利用者の安全確保を最優先に修繕を実施

4 樹木・植栽等の管理

- (1) 生物多様性に配慮した維持管理方法
- ア 野鳥観察園（立入制限区域）内の維持管理
- ・自然環境保全を基本に、立入や人為的影響を最小限にとどめた維持管理の実施
 - ・計画的な萌芽更新による林床植物の維持
 - ・野鳥の棲み処や冬の餌場確保のため、隔年でヨシ原の部分刈りを実施
- イ 野鳥観察園周辺の維持管理
- ・生き物の生息場所や生態に配慮した草刈りを実施
 - ・園内発生材を用いて小動物の隠れ家や昆虫の産卵場所を設置
 - ・美観・安全の維持、利用者意見の反映
- ウ その他 生物多様性横浜行動計画への貢献
- ・体験農園（田んぼ・菜園等）の設置、養蜂、ビオトープの創出、落ち葉堆肥づくり、間伐材と剪定枝を活用したカントリーヘッジなどの作成
- (2) 植栽の維持管理
- ・竹林管理と資源の循環：間伐材を動物園に提供、その糞を利用した堆肥を活用
 - ・サクラ：健全度調査、樹勢回復のための治療
 - ・特殊樹木：マツ、ノウゼンカズラの維持管理
 - ・ナラ枯れ：注意を要すべき対象木が確認された場合は管理台帳を用いて経過観察
必要に応じて薬剤注入や回復困難なものは順次伐採
 - ・花壇の維持管理：市民ボランティアや小中近隣学校と協働で花植えを実施、ローズガーデンの更新及び新植

5 巡視・清掃

- ・日常巡視・点検を一日2回実施
- ・市公園施設点検マニュアルに基づく定期点検（年4回）、施設管理者点検（年1回）、遊具精密点検（年1回）、独自の月例点検（月1回）を実施
- ・特別巡視を気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時および他公園で重大事故発生時等に実施
- ・テーブル、ベンチの清掃や園路のごみ拾い、掃き掃除等を実施。特に降雨後や落葉時期は転倒防止のため重点的に実施
- ・梅雨前、落葉時期の降雨後を中心に、側溝の泥上げ清掃を実施
- ・レストハウスは休憩スペースのほか、更衣室、シャワー室の清掃を実施
- ・トイレ清掃は毎日実施。必要に応じて排水管清掃や高圧洗浄等を実施

（事業計画書様式5）

無料事業実施計画一覧（自主事業含む）

No	事業名	内容（募集人数等）	新規	実施時期	回数
(1) 花と緑による景観づくりとおもてなし					
1	国際園芸博覧会 PR 花壇の設置	メインストリートの桜並木園路に花壇を設置し博覧会をPR。新品種を含む花苗を市民協働で花植え		春・秋季	2
2	ウェルカム花壇の設置	管理棟周囲に花壇を設置し利用者をおもてなし		通年	通年

3	長浜公園植物アルバム	園内の特徴的な樹木を HP で紹介。樹名板に二次元コード等を記載		通年	通年
4	長浜ローズガーデン	市の花であるバラの魅力を紹介		随時	随時
5	樹名板・花名板の設置	散策しながら学べる場を提供		通年	通年
6	市内農家の花苗展示と PR	市内園芸農家産の花苗を展示し「横浜農場」を PR		秋～冬季	1
7	「長浜公園草木めぐり」の配布	園内約 50 種類の植物を紹介するオリジナル冊子をレストハウス・イベント時に配布		通年	通年
(2) 自然を体感しながら学べる機会の提供					
8	子ども向け野鳥観察会「身近な野鳥に親しもう！」	金沢動物園スタッフが講師となり、小学生を対象とした観察会を実施		冬季	1
9	野鳥観察体験会	野鳥ボランティアが講師となり、観察のポイントを教える体験会を実施		秋季	1
10	長浜公園野鳥アルバム	季節の野鳥をピックアップし HP で紹介		通年	通年
11	野鳥観察のポイント紹介	ビギナー向けに野鳥観察のポイントを観察小屋や HP で紹介		通年	通年
12	野鳥の写真展示	来園者から野鳥写真を提供いただきレストハウスで紹介		通年	通年
13	季節の野鳥情報	季節ごとにタイムリーに見られる野鳥をレストハウスで紹介		通年	通年
14	夏休み特別企画「公園でチャレンジ！自由研究」	カブトムシ観察、グリーンカーテン等、生き物の生態等を楽しく学べる子供向け体験を実施		夏季	1
15	みつばちプロジェクト	巣箱を設置し養蜂を行い HP で紹介や観察会を実施		通年	通年
16	「長浜公園いきもの図鑑」の配布	園内で見られる生き物を写真やイラストで紹介するミニ図鑑を配架・配布		通年	通年
17	ヤゴ救出大作戦	近隣小学校と連携しプールのヤゴを救出		春季	1
18	トンボとり大作戦	市民参加で園内にいるトンボの種類や移動距離を調べるイベントを実施		6～10月	4～5
19	落ち葉プール & ボールプール	落ち葉とボールを使用したハイブリット型の落ち葉プールの実施		秋～冬季	1
20	プレイパーク	地域団体と連携し広場・樹木を活用した自然遊びを行い、子どもに遊びの想像力を育む		秋季	1
21	稲作体験（田植、稲刈り・脱穀体験）	作業ヤードに田んぼを作り、苗の植付・稲刈・脱穀を体験し、コメ作りを通して農と食の大切さを学ぶ		春～秋季	2
22	体験ベジガーデン	菜園を設置し、野菜作りの楽しさを体験する。養蜂ともリンクさせ受粉の大切さを学ぶ学習プログラム		春～秋季	1～3
23	「暮らしに花を」キャンペーン	イベント参加者、アンケート協力者へ花の種をプレゼントし、生活の中に緑を育てる楽しさを伝える		春～秋季	2
24	園芸講座	四季の草花で寄せ植え作り等の講座		未定	1
25	タネまきワークショップ	タネまきキットを使い、種撒き体験		未定	1

26	花苗販売	感謝 DAY の中で高品質な花苗を販売		秋季	1
(3) 子どもたちのスポーツへの参加機会の提供					
27	サッカー教室	横浜 F・マリノスとの共催で球技場を使用して専門コーチの指導を受けられるサッカー教室		夏季	2
28	トスベースボール大会	横浜市少年野球連盟学童部との共催で小学生低学年向けのトスベースボール大会を開催		春～ 秋季	1
29	小中学生向けテニス大会	横浜市テニス協会との共催で小中学生向けの大会「すくすくのっぼくんカップ」を実施		秋～ 冬季	1
(4) 充実したスポーツ施設を活かした健康増進					
30	グラウンドゴルフ体験会	富岡第二地区社会福祉協議会との共催でシニア層の健康づくり、交流を目的に体験会を開催		未定	1
31	スポーツフェスティバル	横浜市金沢スポーツセンターとの共催で区民の皆様にスポーツに触れ合う機会提供		冬季	1
32	ヨコハマさわやかスポーツ	金沢区スポーツ協会との共催で「ヨコハマさわやかスポーツ」を開催		随時	随時
33	全面利用スペシャルウィーク	通常時 1/3 面の貸出しのところ、冬芝切替の前 1 週間を全面貸出し利用者ニーズに応える		秋季	1
34	テニスコート利用ポイントサービス	テニス利用促進を目的に 20 回利用でボールをプレゼントするサービス		随時	随時
35	ウォーキングルートマップの配布	園内植物の観賞や歩行距離を把握しながら、健康づくりを楽しめるウォーキングマップを配布		随時	随時
(5) 利用者マナー向上・啓発、その他利用者サービス向上					
36	野鳥観察のマナー啓発	日常巡視時に挨拶や声掛けを実施、啓発のための制札版の掲出		通年	通年
37	愛犬マナーアップ週間	愛犬家に対し園内美化とマナー啓発の声掛け、マナー啓発バッジとエチケット袋の配布を実施		秋季	1
38	親子公園デビュー講座	未就学児童の親子を対象に、公園の自然を活用した遊びができる講座を実施		未定	2
39	チェアリングサービス	持ち運びできるアウトドアチェアの貸し出し		通年	通年
40	金沢フォト散歩	園内でみられる野鳥や花と緑のほか、構成団体 A が管理する金沢区内の公園について、HP やレストハウスで情報提供		通年	通年
41	園内マップの案内サイン増加	管理棟内に公園の全体マップ、園内各所に案内サインを設置		随時	随時
42	「よこはま緑の街づくり基金」募金箱設置	市内の緑化推進や環境保護等に寄与する募金活動を実施		通年	通年
43	公園に関わるきっかけづくり講座	花壇の花植え体験など、ボランティア体験を通じて、公園に興味を持ってもらう講座を実施		未定	1
44	中央広場ミストの噴出	中央広場ミストを、通常時は午前 10 時～午後 3 時の毎時 4 回、イベント開催時は常時噴出		夏季	随時
●広報・プロモーションの取組、情報提供の取組					
45	地域コミュニティ FM と連携した広報	金沢シーサイド FM と連携し、イベント情報等を広報		随時	随時

46	近隣施設との相互広報	横浜市金沢スポーツセンター、横浜市長浜ホール、横浜自然観察の森などと連携し、利用案内やイベント情報などを相互掲出		随時	随時
47	ナガハマ通信の発行	イベントや季節の花情報、園内で見られる野鳥について紹介するリーフレットを発行		春～冬季	4
48	横浜金沢観光協会との連携広報	「観光たより（よこかな）」などに情報を掲載		随時	随時
49	インターネットメディアの活用	園内で見られる野鳥や植物、イベント情報などを HP やブログ、SNS などでタイムリーに紹介		通年	通年
●地域課題を踏まえた事業提案、地域活性化への貢献					
50	市民協働花壇	園内花壇の管理に市民協働の手法を取り入れ、高齢者の健康増進や地域交流の場を提供		春～秋季	1～2

有料事業実施計画一覧（自主事業含む）

No	事業名	内容(募集人数・一人当たりの参加費)	新規	実施月	回数	自主事業予算額(円)	
						総経費	収入
(2) 自然を体感しながら学べる機会の提供							
1	野鳥観察用双眼鏡貸出サービス	野鳥観察の来園者に双眼鏡を貸出		通年	随時	0	2,000
2	生き物・植物観察ツアー	園内の見どころを伝えるガイドツアーを実施		4～3月	6	19,000	54,000
3	たけのこ狩り体験	真竹の特性や竹林整備を学びながら竹林維持の中でのたけのこ狩り体験		6月	1	0	10,000
4	堆肥の販売	堆肥「はまっこユーキ」を販売		通年	通年	13,000	34,000
(3) 子どもたちのスポーツへの参加機会の提供							
5	横浜 DeNA ベ이스ターズ野球教室	小学生を対象とした野球教室を開催		4～11月	30	0	562,000
(4) 充実したスポーツ施設を活かした健康増進							
6	テニス教室	平日の空きコマを有効活用しレベルに合わせたレッスンを実施		通年	通年	810,000	977,000
7	青空ヨガ教室	球技場の天然芝の上で心身のリフレッシュを目的にヨガ教室を開催		秋季	2	23,000	30,000
8	野球場冬期開場サービス	利用者からの要望に応え冬期整備休場期間に野球場開場サービスを実施		2～3月	8	0	50,000
9	テニスコート冬期ナイター開場	利用者のニーズに応える為、冬期夜間閉場中の土日中心に開場		冬季	16	0	60,000
●市民協働の取組・市民主体の活動の支援、地域人材育成							
10	公園感謝 DAY	地域や利用者へ日頃の感謝を伝える感謝 DAY を開催		11月	1	176,000	20,000
合計						1,041,000	1,799,000

(事業計画書様式6)

業務の第三者委託一覧

業務	内容	委託会社	年回数	実施月	備考
園地等維持管理（清掃含）	園内植栽の管理等	横浜市グリーン事業協同組合	随時	通年	—
樹木診断・樹勢回復治療	樹木医による樹木診断	（特非）自然への奉仕者・樹木医協力会	随時	未定	—
トンボ池管理及び調査	トンボ池管理及び調査	（特非）よこはま里山研究所	随時	通年	—
竹林整備	野鳥区竹林の拡大防止	R8 年度に見積合わせ	随時	未定	
夜間緊急対応	夜間、休日等緊急対応	京浜警備保障(株)	随時	通年	—
遊具精密点検	遊具の精密点検	R8 年度に見積合せ	1	未定	—
空調設備保守点検	レストハウス、管理棟の空調設備保守点検、冷房暖房運転前点検	東京冷機工業(株)	6	未定	—
消防設備保守点検	法令に基づく定期点検 ①機器点検 ②総合点検	(有)消防設備サービス	①2 ②1	①9、3月 ②3月	—
園内灯設備・夜間照明施設保守点検	①園内灯設備・夜間照明施設の点検 ②部品交換	光洋電設(株)	①1 ②随時	①4～6月 ②通年	—
自家用電気工作物保安管理	自家用電気工作物保安管理 ①月次点検 ②年次点検	(株)九州電業社	①毎月 ②1	①毎月 ②1	—
放送設備点検	屋外スピーカー等放送設備点検	エーブイサービス(株)	1	未定	—
受水槽点検清掃	法令に基づく定期点検清掃、水質検査	(株)トップランドコーポレーション	3	未定	—
ミスト点検	ミスト設備の定期点検	(株)ウォーターデザイン	2	6、9月	—
機械警備	機械警備	ジャパントータルサービス(株)	通年	通年	—
スズメバチ防除	スズメバチの巣除去	R8 年度に見積合せ	随時	随時	—
一般廃棄物収集・運搬・処分	一般廃棄物収集・運搬・処分	(株)ダイトーフジテック	随時	通年	—
産業廃棄物収集・運搬・処分	産業廃棄物収集・運搬・処分	(株)滝田商会	随時	通年	—

長浜公園 令和8年度 事業計画書

その機器点検	転圧ローラー点検	池田内燃機工業(株)	1	12 月	—
プレイパーク	会場設営、運営	R8 年度に見積合せ	1	11 月	—
公園感謝デー	会場設営	R8 年度に見積合せ	1	11 月	—
テニス教室	教室の実施	R8 年度に見積合せ	1～4	通年	—
施肥散布	球技場芝生生育の活性化	(株)ロイヤル・グリーン・メンテナンス	4	5～3 月	—

長浜公園 令和8年度 事業計画書

(事業計画書様式7)

収支予算書 (指定管理事業のみ)

(単位:円)

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
収入の部						
指定管理料	61,684,000	0	61,684,000	0	61,684,000	
利用料金収入	17,620,000	0	17,620,000	0	17,620,000	
自主事業収入	1,799,000	0	1,799,000	0	1,799,000	
横浜市による運営支援	3,722,180	0	3,722,180	0	3,722,180	
横浜市による負担金	0	0	0	0	0	
雑入	0	0	0	0	0	
その他雑入	3,949,000	0	3,949,000	0	3,949,000	指定管理事業外の差引から3,949,000円を繰入
収入合計 (a)	88,774,180	0	88,774,180	0	88,774,180	

科目	当初予算額 (A)	補正額 (B)	予算現額 (C=A+B)	決算額 (D)	差引 (C-D)	説明
支出の部						
人件費	33,672,000	0	33,672,000	0	33,672,000	
給与・賃金	29,311,000	0	29,311,000	0	29,311,000	
社会保険料	3,008,000	0	3,008,000	0	3,008,000	
通勤手当	1,263,000	0	1,263,000	0	1,263,000	
福利厚生費	90,000	0	90,000	0	90,000	
勤労者福祉共済掛金	0	0	0	0	0	
退職給付引当金繰入額	0	0	0	0	0	
事務費	9,394,000	0	9,394,000	0	9,394,000	
旅費	54,000	0	54,000	0	54,000	
消耗品費	7,419,000	0	7,419,000	0	7,419,000	
会議ठीい費	0	0	0	0	0	
印刷製本費	0	0	0	0	0	
通信運搬費	236,000	0	236,000	0	236,000	
使用料及び賃借料	60,000	0	60,000	0	60,000	
(横浜市への支払い分)	0	0	0	0	0	
(その他)	60,000	0	60,000	0	60,000	
備品購入費	0	0	0	0	0	
保険料	50,000	0	50,000	0	50,000	
振込手数料	0	0	0	0	0	
リース料	763,000	0	763,000	0	763,000	
手数料	0	0	0	0	0	
その他事務費	812,000	0	812,000	0	812,000	
自主事業費	1,718,000	0	1,718,000	0	1,718,000	
管理費	33,696,000	0	33,696,000	0	33,696,000	
光熱水費合計	8,581,000	0	8,581,000	0	8,581,000	
光熱水費 (電気)	5,957,000	0	5,957,000	0	5,957,000	
光熱水費 (ガス)	23,000	0	23,000	0	23,000	
光熱水費 (水道)	1,446,000	0	1,446,000	0	1,446,000	
光熱水費 (下水道)	1,155,000	0	1,155,000	0	1,155,000	
清掃費	4,992,000	0	4,992,000	0	4,992,000	
修繕費	2,772,000	0	2,772,000	0	2,772,000	
機械警備費	660,000	0	660,000	0	660,000	
公園及び公園施設設備保全費	16,691,000	0	16,691,000	0	16,691,000	
施設 (建物) ・設備保守	2,160,000	0	2,160,000	0	2,160,000	
園地管理費	10,570,000	0	10,570,000	0	10,570,000	
その他保全費	3,961,000	0	3,961,000	0	3,961,000	
公租公課	2,624,000	0	2,624,000	0	2,624,000	
公租公課 (事業所税)	0	0	0	0	0	
公租公課 (消費税)	2,623,000	0	2,623,000	0	2,623,000	
その他公租公課	1,000	0	1,000	0	1,000	
事務経費 (本部分)	7,670,180	0	7,670,180	0	7,670,180	
雑費	0	0	0	0	0	
支出合計 (b)	88,774,180	0	88,774,180	0	88,774,180	
差引 (a-b)	0	0	0	0	0	

今年度の収支計画

・自主事業収入 1,600 千円以上

(事業計画書様式8)

運営目標

項 目	取組内容及び具体的な数値目標
業務運営 1 (様式2: 運営業務の実施計画・取組)	各ミッションに関する取組 (1) 豊かな自然環境の保全と普及啓発 (2) 多様なスポーツ施設の利用促進 (3) 地域が集まり、つながる機会、場の創出
業務運営 2 (様式2: 管理運営体制、人員の配置と研修計画)	・計画した人員の配置 ・研修・講習の実施 9件以上
業務運営 3 (様式3: 利用者サービスの向上・利用促進策)	(1) 花と緑による景観づくりとおもてなし 7件 (2) 自然を体感しながら学べる機会の提供 23件 (3) 子どもたちのスポーツへの参加機会の提供 4件 (4) 充実したスポーツ施設を活かした健康増進 10件 (5) 利用者マナー向上・啓発、その他利用者サービス向上 9件 (6) 利用者満足度アンケートの総合満足度 満足の割合 80%以上
業務運営 4 (様式3: 広報・プロモーションの取組)	・地域コミュニティ FM との連携 ・近隣施設との相互広報 ・ナガハマ通信の発行 4回
業務運営 5 (様式3: 市民協働、市民主体の活動の支援、地域人材育成)	・金沢シーサイドタウン連合自治会との連携イベントの実施 ・市民ボランティアの活動支援 ・職場体験学習の受け入れ ・花育体験の実施 年2回
業務運営 6 (様式3: 地域課題を踏まえた事業提案・地域活性化への貢献)	・高齢者の健康増進の取組 ・親子交流、子育て支援の取組 ・子どもの健康づくり・体力向上の取組
業務運営 7 (様式3: 本市の重要施策を踏まえた取組・環境への配慮)	・ガーデンシティ横浜、国際園芸博覧会推進への貢献 ・横浜市 SDG s 未来都市計画の推進 ・横浜市温暖化対策実行計画など温室効果ガス削減
業務運営 8 (様式4: 公園の魅力を高める施設保全・管理)	・球技場のトランジション・ウィンターオーバーシーディング実施 1回 ・生き物の生息場所や生態に配慮した草刈りを実施 3回 ・体験農園(田んぼ・菜園等)の整備 2回
業務運営 9 (様式4: 施設(建物等)、設備の維持管理、修繕計画)	・日常巡視・点検を実施 毎日(年末年始を除く) ・市公園施設点検マニュアルに基づく定期点検 4回 ・独自の月例点検(公園点検)を実施 月1回 ・各種点検結果に基づいた修繕 随時
業務運営 10 (様式4: 樹木、植栽等の管理)	・樹木匠と連携した樹勢診断と樹勢回復処置の実施 1回 ・ナラ枯れ等が確認された場合、台帳による管理と対策の実施 随時 ・特殊樹木の管理(マツのもみあげ・みどりつみ等) 各1回
業務運営 11 (様式4: 巡視・清掃)	・巡視・清掃 毎日(年末年始を除く) ・特別巡視の実施 随時(気象警報解除後、震度5弱以上の地震発生時)

収支 (様式7：収入確保、 経費節減策)	・自主事業収入 1,600 千円以上
----------------------------	--------------------